

2020年度 事業報告書

2020年1月1日から2020年12月31日まで

特定非営利活動法人ハロハロ

1 事業実施の方針

フィリピンセブ州タリサイ市ドゥムログ、メデリン市パヌグナワン、ボホール州ヘタフェ市アルマール、ケソン市パヤタス、リサール自治区サンホセ、千葉県船橋市ならびに千葉市、港区を主要な事業対象地域とした。地域課題を分析し、各事業地の人々とともに、生活の向上や次世代人材の育成につながる社会的インパクトある事業を展開する。各事業地に地域開発を主体的に行う住民グループが育成されるよう、人々のキャパシティビルディングに取り組むことで、事業の持続可能な発展を目指した。

報告会や視察会などの実施を通し、国際理解の促進やフェアトレードなライフスタイルの啓発を行い、日比の草の根の相互交流を活性化した。

日本国内では、エンカルなライフスタイルを啓発する催事や講演を全国で展開しながら、市民主体のグローバルなまちづくりに取り組んだ。

NPOとしての基盤を強化するため、会員を増やす努力、組織の管理運営体制の構築、透明な会計制度の確立を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の額(千円)
地域開発のための支援、交流、調査研究事業	<ul style="list-style-type: none"> フィリピン事業地の生活実態調査 フィリピン事業地との草の根交流。 収入向上（手工芸など副業の機会提供、小規模ビジネスの促進 パソコンを用いた教育支援 教育支援事業 環境美化事業 	通年	フィリピン（ケソン・リサール・タリサイ・メデリン・ボホール）	10	日本の人々500人 フィリピン貧困地域の人々約1500人	6,239
フェアトレードの実践事業	手工芸によるフェアトレード事業（ブランディング、マーケティング、販路拡大、品質管理）	通年	フィリピン（ケソン・リサール・タリサイ）及び日本全国	8	フィリピン事業地の人々500人 日本の人々約1,000人	1,816
国際理解と協力の啓発事業	フェアトレード推進の啓発実施（展示会、講演会、ワークショップ、交流会、映像作品の製作と上映など）	通年	日本全国	10	日本の人々約2万人	1,194
地域開発援助に関わる団体への寄付・助成・委託事業	フィリピンと日本の地域開発援助に関わる団体への寄付・助成・委託	通年	フィリピン（ケソン・リサール・タリサイ・メデリン・ボホール）及び日本（港区・千葉県）	1	フィリピン事業地の人々約1,000人 日本の人々約500人	119

(2) その他の事業

なし